



あしたの生活を、海と陸から支えていく

丸加海陸運輸

2026 年 8 月 26 日
丸加海陸運輸株式会社

報道関係者各位

丸加海陸運輸、社員参加型「まるか村」の稲刈りを 9 月 5 日に実施

丸加海陸運輸株式会社は、社員参加型の農業体験・福利厚生企画「まるか村」において、2026 年 9 月に広島県安芸高田市の契約農地で稲刈りを実施します。本取り組みは 2023 年から続く活動で、田植えや稲刈りとお米の配布を通じて、社員同士の交流や人材育成につなげることを目的としています。収穫したお米は丸加グループ各社の社員へプレゼントする予定です。



写真：昨年の稲刈りの様子

日時：2026 年 9 月 5 日（土曜日）10 時 00 分頃から

場所：広島県安芸高田市吉田町下入江コヤ 1090

参加者：新入社員および希望社員 7 名

内容：収穫から製品になるまでの工程体験、稲刈り、コンバイン操縦体験、神楽門前湯治村で交流会

雨天時：実施が中止になる可能性があります

取材申込：9 月 3 日正午までに、下記担当者へご連絡ください。

【取り組みの背景】

当社グループでは、物流、港湾、製造などさまざまな事業・職種があり、勤務する拠点も異なることから、日常業務では社員同士が交流する機会が限られています。そこで、部署やグループ会社の垣根を越えて社員が交流し、一つのものをともに

つくる機会として、お客様とのご縁をきっかけに、2023 年から社員参加型農業体験「まるか村」を開始しました。田植えや稲刈りを通じて協力しながら作業することで、社員同士が普段とは異なる一面を知り、相互理解を深めることを目指しています。また、収穫したお米をグループ社員へ配布することで、活動の成果を参加者だけでなく、社員とその家族にも還元しています。

【稲刈りの内容】

本取り組みは、広島県安芸高田市の契約農地において実施しています。5月に田植え、9月に稲刈りを実施しており、当日は、農業のプロから米づくりの工程を学び、田植え機やコンバインの操縦も体験します。日常的な水管理や草刈り、育成管理など、稲作に必要な専門的な管理は契約農家に担っていただいています。

参加者は、新入社員と社内の希望者です。入社間もない新入社員の研修の一環としても位置付けており、社員同士が交流しながら、会社への理解を深める機会となっています。また、若手社員を中心とした有志が米づくりの一部を実際に体験することで、普段触れることのない農業や地域産業への理解にもつながっています。

田植えや稲刈りの後には、地域の施設で交流会を行うなど、地元の食材を囲みながら参加者同士の懇親を深めています。

【米配布の内容】

収穫したお米は、丸加グループ各社の社員へプレゼントしています。去年は丸加グループ各社の社員約240名に配布しました。また、米袋に貼るステッカーのデザインも社内で行い「丸加らしさ」が伝わるようにしています。

社員からは、「毎年楽しみにしている」といった声も寄せられており、社員本人だけでなく、家族にも喜ばれる福利厚生の一つとして親しまれており、活動は社内全体に定着しつつあります。社員が自ら関わった米づくりの成果をグループ全体で共有できることも、この取り組みの特徴です。



写真：社員へ配布する米袋

【今後の展望】

今後も「まるか村」の活動を継続し、福利厚生だけでなく、人材育成や組織づくりにつながる取り組みとして発展させていきたいと考えています。若手社員が会社やグループへの理解を深める機会として活用するとともに、社員同士の交流を通じて相互理解を深め、働きやすい職場づくりにつなげてまいります。

【会社概要】

社名：丸加海陸運輸株式会社

本社所在地：〒721-0956 広島県福山市箕沖町22番地1

従業員数：200名

設立：1961年8月29日

資本金：3,000万円

代表者：代表取締役社長 喜多村 祐輔

事業内容：一般貨物運送事業／港湾運送事業／産業廃棄物収集運搬業／通関業
倉庫業／建設業／機械据付／クレーン作業

公式サイト：<https://maruka-trans.co.jp/>

〈報道関係者からのお問い合わせ先〉

丸加海陸運輸株式会社 担当：佐藤絵美

TEL：084-931-1234 FAX：084-931-1235 E-mail：e_satou@maruka-holdings.jp